poster design: Yuya Saito

京都造形芸術大学 通信教育部 建築デザインコース 特別講義
A.L.Series 2005 Special

特別講義

荒川修作
死に対抗する建築
Architecture against death

2005.7.31(sun)
18:30-20:00(open18:00)
京都造形芸術大学人間館 NA401
入場無料

荒川修作（あらかわしゅうさく）コーデノロジスト※

ー1936年名古屋市生まれ。

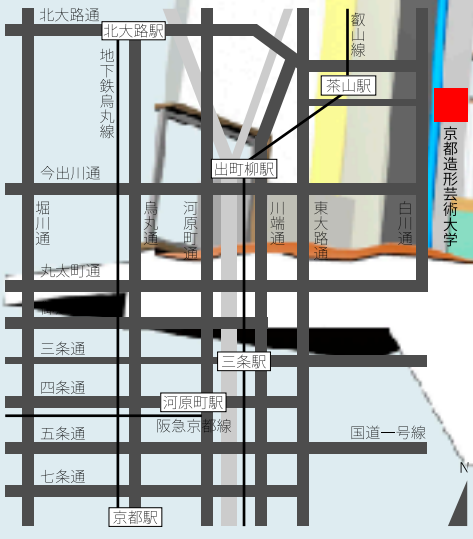
1961年渡米、以降ニューヨークを拠点に活動。
63年よりマドリン・ギンズと共に「意味のメカニズム」プロジェクトを始める。
著書に『意味のメカニズム』(71年、ドイツ/アメリカ/日本/フランス)、
『死なないために』(79年、フランス/アメリカ/日本)、
『建築ー宿命反転の場』(95年、イギリス/アメリカ/日本)、
『建築する身体』(03年、アメリカ/04年、日本)、
『建築する身体トイレットブック』(05年、日本)。

94年奈義町現代美術館に「遍在の場-奈義の龍安寺・建築的身体」を製作。
95年岐阜県養老町に「心のテーマパーク・養老天命反転地」を建設。
2001年より初の「宿命反転住宅」をニューヨーク、イースト・ハンプトンに建設中。
2004年名古屋市「志段味循環型モデル住宅」完成。
2005年秋、東京三鷹市に「三鷹天命反転住居〜In Memory of Helen Keller〜」が竣工予定。

2005年9月30日-10月1日、荒川修作+マドリン・ギンズ コンファレンス
2005年秋にパリ第10大学にて世界の思想家、哲学者、詩人による、
荒川修作+マドリン・ギンズ研究のコンファレンスが催されることになりました。

※コーデノロジスト
芸術、哲学、科学の総合に向かい、その実践を推し進める創造家の意。

[主　催]
京都造形芸術大学通信教育部建築デザインコース
[問い合せ]
京都造形芸術大学
〒606-8271京都市左京区北白川瓜生山2-116
tel.075-791-9122（代表）
http://kirara.cyber.kyoto-art.ac.jp/



[交通機関]
地下鉄北大路より
市バス204系統雲環「上終町京都造形芸大学前」下車
京阪出町柳駅より
市バス上終町３系統百万遍上終町京都造形芸大学前行「上終町京都造形芸大学前」下車
叡山電車茶山駅より徒歩10分
京阪三条駅より
市バス５系統岩倉行「上終町京都造形芸大学前」下車
阪急河原町より
市バス５系統岩倉行「上終町京都造形芸大学前」下車
市バス上終町３系統百万遍上終町京都造形芸大学前行「上終町京都造形芸大学前」下車
JR京都駅より
市バス５系統岩倉行「上終町京都造形芸大学前」下車
※本学には駐車場がありません。車での御来場は御遠慮下さい、

image: 三鷹天命反転住宅 *2001〜*